

<p><b>【社会科の目標】</b></p> <p>(1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて選択・解決したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>(3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>
--

学習内容(予定時間数)

一学期 (52)	二学期 (64)	三学期 (40)
<p><b>【4月～5月】</b>  <b>〈歴史的分野〉</b>                      ・欧米における近代化の進展                      ・欧米の進出と日本の開国</p>	<p><b>【8、9月～10月】</b>                      ・戦後日本の発展と国際社会                      ・新たな時代の日本と世界  <b>〈公民的分野〉</b>                      ・現代社会の特色と私たち</p>	<p><b>【1月】</b>                      ・市場経済の仕組みと金融                      ・財政と国民の福祉                      ・これからの経済と社会</p>
<p><b>【5月～6月】</b>                      ・明治維新                      ・日清日露戦争と近代産業</p>	<p><b>【10月～11月】</b>                      ・私たちの生活と文化                      ・現代社会の見方と考え方                      ・人権と日本国憲法                      ・人権と共生社会                      ・これからの人権保障                      ・現代の民主政治                      ・国の政治の仕組み</p>	<p><b>【2月】</b>                      ・国際社会の仕組み                      ・さまざまな国際問題                      ・これからの地球社会と日本                      ・都立入試対策</p>
<p><b>【6月～7月】</b>                      ・第一次世界大戦と日本                      ・世界恐慌と日本の中国侵略                      ・第二次世界大戦と日本</p>	<p><b>【12月】</b>                      ・地方自治と私たち                      ・消費生活と市場経済                      ・生産と労働</p>	<p><b>【3月】</b>                      ・3年間の学習のまとめ</p>

評価の観点と規準 (各観点の割合はすべて達成率100%で統一する)

	評価の観点	評価の方法・資料	評価の規準のポイント、アドバイス
I	<p><b>&lt;知識及び技能&gt;</b>                      各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<p>・定期テスト                      ・提出物の内容                      ・ワークシート                      など</p>	<p>・基本的な知識が習得できているかがポイントになるので、授業で集中して話を聞き、その日のうちにノート（プリント類）や教科書を見直すこと。                      ・資料から歴史に関わる情報や、現代社会に関わる問題点を読み取る技能を身につけるよう。</p>
II	<p><b>&lt;思考力・判断力・表現力等&gt;</b>                      各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<p>・定期テスト                      ・提出物の内容                      ・ワークシート                      など</p>	<p>・歴史的事象や現代社会の課題について、多面的・多角的に考察し表現すること。                      ・「なぜそうなったのか」「それが起こった結果、どうなったのか」という因果関係を説明できるようになる。                      ・授業中は黒板に書かれた内容をノートに記録するだけでなくその事象が起きた理由や問題点等もまとめる。</p>
III	<p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度&gt;</b>                      知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けるために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>・「知識及び技能」の観点の評価                      ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価                      ・授業態度、提出物の状況などの平常点                      など</p>	<p>・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。                      ・提出物の内容は、しっかりと自分の意見が反映されていること。</p>